



安心 安全 住み良いまち

# こばり コミ協だより

第14号

小針小学校区コミュニティ協議会  
2016年3月発行

## 小針の歴史探訪

### 大堀幹線の由来

昭和十六年秋頃の大堀幹線の写真です。

当時は小針道(こばりみち)と呼ばれ、西川の坂井方面から取水した農業用排水の堀として利用され、青山方面(旧坂井郷土地改良区の平島排水場)まで流れていました。

堀辺のハザ木は当時の田園風景を忍ばせてくれます。

(写真提供 渡部明雄氏)



現在、ほぼ同じ位置から撮影



## 部会の挑戦

### 第四回合同防災訓練の開催

防災・防犯部会長 渡辺 誠

九月二六日、小針小学校と地域の自治会、保護者が連携した合同防災訓練(体験型)を実施致しました。参加者は小針小学校児童を含め総勢約一〇五〇名が参加した。当日、天気予報で雨の予想であり、開会式・閉会式を体育館で実施しました。幸に雨が降らず、訓練は予定通りグラウンドでは濃煙体験、バケツリレー、消火器取扱い訓練を実施し、また、体育館では応急手当訓練、心肺蘇生法・AED取扱い訓練を行い、プレールームで防災に関するビデオ鑑賞等全ての訓練が実施する事が出来ました。一年生く六年生チームに地域住民・保護者のグループでは、各訓練指導者の分かりやすい指導で、真剣で楽しく体験する事が出来ました。



### 支え合いのある地域づくり

福祉部会長 井越東一

少子高齢化時代を迎え、住み慣れた土地で安心して暮らせる地域づくりを目指し活動してきました。

九月に新潟大学篠田先生を迎えて「元気いきいき教室」の講座と「ウオーキング」を三回開催し定員(一回三十名)を超える参加希望者がありました。

また、十月二四日「地域の集いin小針」を開催し、高齢者の皆様方が元気で明るく、生き生きとした健康生活を送れる「きつかけづくり」として、新潟県労働衛生医学協会常務理事の大西金吾様の「かがやいて生きるく笑いと健康」の講演と地域の方々の参加による「支え合いのある地域づくり」のパネルディスカッションを行い、地域の茶の間創設者の河田珪子様から高齢化社会に向けたヒントを受け参考にさせて頂きました。

十月二八日自治会長、福祉部会の皆様方参加による介護保険制度の改正による「地域包括ケアシステム」と「支え合いのある地域づくり」について新潟市地域包括ケア推進課長佐久間様と新潟市支え合いのしくみづくりアドバイザー河田様を講師に招き「包括ケアシステム」の研修会を開催し、高齢者の見守りや、生活支援についての取り組みの研修を行いました。



### こぼりっ子新春かくし芸大会

青少年健全育成部会

部会長 川瀬恭子

この大会も今年で八回目となりました。

毎年大勢の方たちが参加を楽しみにしてくれています。今年は、昨年夏に行われた日本海夕日コンサートに出演したこぼりっ子コーラスキッズと十二月に活動を始めた小針小学校の「合唱クラブ」とのスペシャルコラボ「こぼりっ子コーラスキッズSPEICAL」の元気な歌声がオーブニングを飾ってくれました。

引き続き行われたピアノやギター演奏、ダンス、合唱、ゴスペル等、十組一六六名の迫力のある素晴らしい発表に、会場からは惜しめない拍手が送られました。

当日は、地域の方や子どもたち、出演者も含め総勢四六〇を超える参加者で大盛況となり、「新春かくし芸大会」の関心の高さを感じました。地域・学校・子どもたちの絆を繋ぐ場として今後も継続しますので、ご支援とご協力をお願いします。



# 自助と共助で地域を守る「小針地域の津波避難計画」完成

2月27日新潟市民プラザで市内17コミ協が参加して「地域で作る津波避難計画」の発表会が開催されました。西区内では小針コミ協と真砂コミ協が計画を作成し発表しました。津波避難計画の作成にあたっては、コミ協役員、防災防犯部会の皆様方を中心に新潟市役所で4回開催された津波避難計画検討会に参加して、新潟大学危機管理室教授、田村圭子様のアドバイスを受け作成しました。津波避難計画の概要は次の通りです。

尚、小針コミ協地域の津波避難計画は、各家庭に配布する予定です。

## 小針コミ協地域の津波避難計画

### 新潟地震の時は？

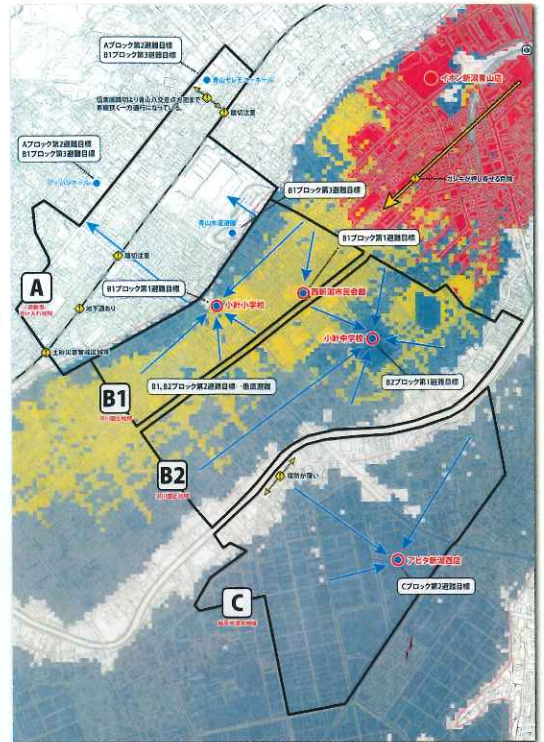
- 大堀幹線で液状化が発生し、死者が出た

### 地域の被害特性

- 西川を挟んで地域が分断される
- 西川の河川遡上被害が懸念される
- 大堀幹線が海拔が低く危険度が高い
- 浸水想定地域、避難者受け入れ地域が混在

### 地域の社会特性

- 低平地にしか避難所がない
- 高いビル・事業所が少ない
- 所帯数は約4,800世帯
- 地形的に水が溜まりやすい
- (H10.8.4新潟豪雨で被害あり)



● 小針コミ協エリアのハザードマップ

ブロック	特徴	期待される避難行動	避難目標
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 避難者受け入れ地域</li> <li>● 比較的標高の高い地域だが、土砂災害(がけ崩れ)の可能性もある</li> <li>● 浸水想定区域より上は、急傾斜でかつ広い</li> <li>● 通れる道路も限られ、小針十字路以外は道幅が狭い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建物の被害や火災の発生状況などから避難するか自宅に留まるか判断する</li> <li>● 車での避難は難しいので、徒歩での避難を徹底する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1目標: 一時避難場所(自治会)</li> <li>● 第2目標: 青山レモニーホール駐車場、アーバンホール駐車場</li> </ul>
B1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 河川遡上地域・低平地浸水地域</li> <li>● 小針2丁目: 667世帯、小針5丁目: 382世帯</li> <li>● Aブロック方面へ抜ける道が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 近隣の津波避難ビル(小針小学校、西新潟市民会館)へ避難</li> <li>● 浸水開始まで時間がない場合は、垂直避難(2階以上への避難)を検討する</li> <li>● Aブロックに近い地域は、高台へ避難</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1目標: 小針小学校、西新潟市民会館</li> <li>● 第2目標: 垂直避難</li> <li>● 第3目標: 青山水道遊園、青山レモニーホール駐車場、アーバンホール駐車場</li> </ul>
B2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 河川遡上地域・低平地浸水地域</li> <li>● 小針1丁目: 827世帯、小針3丁目: 295世帯、小針4丁目: 691世帯</li> <li>● 関屋分水路堤防が決壊し、がけが大堀幹線に押し寄せる危険がある</li> <li>● 木造建築物が多い</li> <li>● マンションが集中している地域がある</li> <li>● 水が抜けるまで1週間以上かかる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 近隣の津波避難ビル(小針中学校)へ避難</li> <li>● 浸水開始まで時間がない場合は垂直避難(2階以上への避難)を検討する</li> <li>● 海拔が低いため、大堀幹線を越えて避難するのは危険</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1目標: 小針中学校</li> <li>● 第2目標: 垂直避難</li> </ul>
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 低平地浸水地域</li> <li>● 大型商業施設や住宅開発で人口増、新しい自治会が結成された</li> <li>● 商業地域で人が集まる</li> <li>● 西川の堤防が薄い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 西川の河川遡上が懸念されるため川を越えて北側には行かない</li> <li>● 津波避難ビルに垂直避難(2階以上への避難)する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1目標: 一時避難場所(自治会)</li> <li>● 第2目標: アピタ新潟西店</li> </ul>

## 構成団体の活動

こんにちは、

民生委員・児童委員です

小針地区民生・児童委員

青柳 美代子

私たち小針地区民生委員・児童委員十八名(地区担当十六名主任児童委員二名)で住民の見守りや訪問活動など、地域における身近な相談役として、常に住民の生活に寄り添ってさまざまな活動を行っています。

高齢者の介護に関する事、障がいによる日常生活に関する事、子育てに関する事、健康医療に関する事、など地域の皆さまの課題を把握し「つなぎ役」として、関係機関(新潟市地域包括支援センター・小針・小針・社会福祉協議会、西区健康福祉課等)との連携をとり支援してまいりたいと思います。

地域住民が安心して生活できるように、皆さまとつながり合います。生活のなかで気になっていたり、お気遣いがありましたら、お気軽にご相談ください。



## 地域の絆

年末もちつき大会



小針幸町自治会

小針幸町では例年年末に餅つきをやっています。

今年度は十二月六日、絶好の天気に恵まれ参加者二〇〇名で盛会のうちに終えることが出来ました。

また、当町内では毎年一月末に西警察署の方から来ていただいて、子供達に交通安全の話をしていただき、そのあと節分の豆撒きを行っています。今年は西署のゆるキャラ、「ウエスタン君」も参加、子供達は大喜びでした。

## 地域功労賞受賞おめでとう!

西区では、平成二七年度から地域活動に貢献された方に対し、表彰制度が創設されました。

当コミ協の防災防犯部長の渡辺誠様が地域の防災力向上に貢献されましたので、十二月六日、黒崎市民会館で開催された「西区自治会長・町内会長の集い」に於いて西区長より感謝状が贈呈されました。おめでとうございます。



## コミ協事務局だより(9月~3月)

### <主催・参加事業>

- 9月16日、9月30日、10月7日元気いきいき教室、ウォーキング講座(福祉部会)
- 9月24日 役員・部会長会議(コミ協事務所)
- 9月25日 西区コミ協会長会議(区役所)
- 9月26日 第4回合同防災訓練1000余名参加(小針小学校・防災防犯部会)
- 9月30日 市道小針線の意見交換会(区役所)
- 10月3日 第3回バトミントン教室30余名参加(小針小学校・文化・スポーツ部会)
- 10月5日 新潟市コミ協研修会(区役所)
- 10月24日 「地域の集いin小針」130余名参加(市民会館)
- 11月7日 「大規模津波防災訓練」見学(東港・防災防犯部会)
- 11月8日 西区市長地域ミーティング(区役所)
- 11月9日 体験型安全教室(小針小学校・防災防犯部会)
- 11月28日 自治会長・正副部会長会議(小針青山公民館)
- 11月28日 地域包括ケアシステム研修会(小針青山公民館)
- 12月5日 「地域の集いin小針」反省会(福祉部会)
- 12月19日 地域防災推進会議(防災防犯部会)
- 1月19日 西区コミ協会長連絡会議(区役所)
- 1月23日 役員・部会長会議(コミ協事務所)
- 1月30日 第8回こぼりっ子新春かくし芸大会(小針青山公民館・青少年健全育成部会)
- 2月23日 避難所運営検討会議(西消防署)
- 2月27日 津波避難計画発表会(新潟市民プラザ)
- 3月11日 役員・部会長会議(コミ協事務所)
- 3月26日 自治会長・正副部会長会議(小針青山公民館)

## 編集後記

年度末を迎え、各部会の行事を掲載しました。次年度においても、少子高齢化に対応した地域課題を重点に企画と運営をおこないますので、皆様がたのご意見、ご投稿をお待ちしています。  
(連絡先 前田事務局長 TEL・FAX 266-1851)